

星の子だより

第17号 2014年11月発行
東北大学病院病後児保育室
星の子ルーム



星の子ルームから見える景色も、すっかりと秋色に染まり、きれいに色付いた葉が風に舞いはじめました。保育室では、子どもたちがぶどうやハロウインの製作をしたり、お部屋の中も秋の飾りに模様替えをしました。この時期は気温の変動が激しく体調管理がしにくいので、手洗いとうがい・十分な睡眠・バランスのとれた食事の健康3原則を守って、風邪などをしっかり予防しましょう。



ぴよぴよタイム

今回はお風呂

お子さんが病気の時、お風呂に入れるかどうか、迷うことはありませんか？
体調がわるい時でも元気で食欲がある時は、お風呂に入れても大丈夫です。
これからの時期は、昼間の暖かいうちに入れるのもいいですね。
お風呂に入ることで鼻詰まりがよくなったり、気道が加湿されて痰が出やすくなり、さっぱりして心地よく眠れるようになります。

具合が悪くお風呂には入れないときは蒸しタオルでふいたり、おしりを洗ってあげるだけで、気持ちよく過ごせます。体調がわるい時こそ、さっぱり快適にしてあげたいですね。



第24回全国病児保育研究大会に参加して



7月20・21日に東京都品川区にて「全国病児保育研究大会」が開催されました。今年は『安全・安心な病児保育 ～信頼される専門性を求めて～』をテーマに様々な講演、研修、ワークショップが行われました。研究大会に参加し、看護師、保育士ともに専門性を高めることで、安全で安心な保育看護を提供できると感じました。また当施設からは「食物アレルギー児の給食発注における問題と対策」を発表し、食物アレルギー対策について再確認し、業務改善につなげたことを報告しました。

今回の研究大会で学んだことを今後活かしていきたいと思っております。

ほいくしつのように



今年は初めての試みとしてお店屋さんごっこをしました。手作りのお財布の中におもちゃのお金を入れて、ケーキ屋さん、りんご屋さん、アイスクリーム屋さん、メダル屋さんなどのお店をスタッフと一緒に回りました。「これください」「ありがとうございました」など言葉のやりとりを楽しんだり、ドキドキしながらお金を渡し、おつりをもらうことも経験しました。時には子ども達がお店屋さんになって、「いらっしゃいませ」と品物をお手伝いしてくれたり、一人一人の体調に合わせて無理なく買い物を楽しむことができました。



これでたいるかな？



なにがいいですか？



これちょうだい！

お知らせ

☆かかりつけ医連絡票

◎有効期限は、1週間です。

☆留守番電話

◎翌日の利用可能人数を、留守番電話のメッセージでお知らせしています。

～新たに次の対応がスタート！～

◎朝の受け入れと重なり、電話に出ることができない場合は留守番電話で対応しております。

キャンセルの場合は、お名前とキャンセル理由を入れて下さい。



◎予約・問い合わせ 022(717)7819

◎メールアドレス hoshinoko@bureau.tohoku.ac.jp

◎ホームページ <http://www.morihime.tohoku.ac.jp/hurdling/hoshi.html>